乳幼児グループだより

No.9　2020.2.3

親子でたのしくくらす工夫

乳幼児グループ１月のあつまり　1.27(月)10じ～13じ

【プログラム】
①調理実習
　洋風炊き込みご飯、野菜スープ
②スタンピング
　―昼食―
③フリートーク
　読書：「わが子他人の子」
　　~おさなごを発見せよ~

今回の参加は、5 家庭。いつも来ている人の紹介で新しい人がきてくれました。うれしいことにお父さんも連れて。それから私たちのやっていることに興味をもってくださったゆめっこの職員の方も参加してくだりとても賑やかでした。

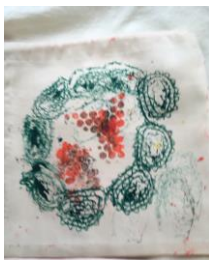
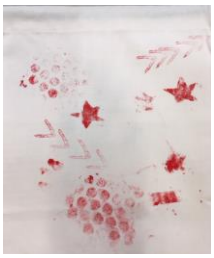
《調理実習》 洋風炊き込みご飯、野菜スープ

「かぞくのじかん」冬号の特集『今日のヘトヘトをなんとかする“のりこえレシピ５０”』の中から、具材を入れて炊くだけの洋風炊き込みご飯と、野菜不足が気になるときの具だくさん野菜スープをしました。ご飯は炊く時間を要する関係で、具材の準備はスタッフがしましたが、どちらもほんとに簡単で、味つけもシンプル、実際ごく短時間でできました！なにより昼食の時に、子どもから第一声「おいしい！」の声が上がったのでうれしかったです。これからしばらくこの 50 のレシピの実習を続けようと思っています。

《スタンピング》

高年の会員が提供してくださった大きめの巾着袋に、手形や身近にある素材（段ボール、プチプチクッション材、ひも、ストロー、トイレットペーパーの芯など）を使って、思い思いにスタンピングしました。断面や形状のおもしろさを見つけるのが楽しかったですね！

〈皆さんの作品 〉

子育てフリートーク　～おさなごを発見せよ～「わが子他人の子」

それぞれの近況や本の内容からわが子だけでなく、他人の子にどう接しているかなど話しました。この中から「理想だけれど」と前置きしながら、地域の人たちみんなで育てられたらいいと思うという意見が出てきたことは貴重だなぁと思いました。私たちのあつまりも月１回ではありますが、皆でかかわり合いながら成長していけたらいいと思います。またお父さんからの意見として、パートナーに家事は一つの労力だと言われる（いわば外で働くことと価値は同じということかな？）けど、ほんとにそうだと思う。また自分もたまに料理とかするが、子どもにじゃまされることもなく、それだけをやればいいという環境でさせてもらっている。それと日常の生活のなかでするのとはやはり違うと思っている、というようなことを言われていました。「生活する」ということはあたり前になっていますが、その大切さをもっと考え合いたいと思いました。

♡　小さなエピソード　♡

この日おとなたちが話している間、子ども同士のトラブルがあちこちで勃発し、中座する場面が度々ありました。ゆめっこの方がその様子を見て、子どもに接すると大泣きしている子がまもなく泣き止むということがあって、あまりにもそれが見事だったのでなにかポイントはあるのかお聞きしました。原因は主に物の取り合いだったのですが、それがどちらの物かという結果ではなく、子ども同士のやりとりの中での気持ちをわかってあげることが大事だと言われました。なるほど！

次回　２月のあつまり

2 月 17 日（月）10 じ～13 じ
(基本第４月曜日ですが、当月は祝日のため第３に変更)
♪「のりこえレシピ５０」の中から
　“肉じゃが”を実習します。
♪ ＋α（考え中）
♪ 子育てフリートーク

＊3 月は、23 日（月）です。